

	児童氏名	健康・生活	運動・感覚	認知・行動	言語・コミュニケーション	人間関係・社会性
1	A	衣類を畳む練習（帰宅時の制服から私服に着替える時に取り組み）をし、日常生活においてのスキルの向上につなげていく。	柔軟体操やリトミックの活動の中で、体の柔軟性を鍛える。また、筋肉の強化にも繋げる。	活動内で、本日の日付を答えてもらったり、指定した物の個数を数えてもらったり、個数の概念の習得を図る。	スタッフからの声掛けや質問を通して、自分の意思を伝える練習をし、言語の表出に繋げる支援をする。	スタッフが間に入り、集団でのゲームに参加してもらい、ルールを守ってみんなで遊べるように支援する。
2	B(個別サポート(1))	ボタン・ファスナーの金具のつけはづしを練習し、衣服の着脱が一人できるように支援する。	リトミックの活動で、柔軟体操やダンスに取り組み、体の柔軟性や筋肉の維持や強化に繋げていく。	色分けされた知育玩具を使用し、数を数えて個数の概念の習得をしていく。	絵カードを使用し、物・行動と言葉を一致させ、言葉の発達や発語の促しに繋げていく。	集団活動に参加をしてもらい、活動を通して遊びのルールの理解や対人関係の発達を支援する。
3	C(強度行動障がい・個別サポート(1))	嚥下の機能が弱いので、食事時は刻み食（キッチンハサミで自分で切ってもらい）にし、姿勢を正して、よく噛んで食事を行うよう支援していく。	リトミックの活動で、柔軟体操やダンスに取り組み、体の柔軟性や筋肉の維持や強化に繋げていく。	活動内で、本日の日付を答えてもらったり、指定した物の個数を数えてもらったり、個数の概念の習得を図る。	文字の読み書き能力の向上のため、文字の写し書きや絵本の音読を通して、滑舌練習をしコミュニケーション能力の向上にも目指す。	集団活動に参加をしてもらい、活動を通して遊びのルールの理解や対人関係の発達を支援する。
4	D(強度行動障がい・個別サポート(1))		リトミックの活動で、柔軟体操やダンスに取り組み、体の柔軟性や筋肉の維持や強化に繋げていく。		活動への参加時に、方法やルール説明を手伝ってもらい、他者への伝達力を養っていってもらう。	集団活動に参加をしてもらい、活動を通して遊びのルールの理解や対人関係の発達を支援する。
5	E	身だしなみのチェック（ズボンからシャツが出ていないか、など）が自分でできるように練習をする。	柔軟体操やリトミックの活動の中で、体の柔軟性を鍛える。また、筋肉の強化にも繋げる。	ブロックを使用し、立体の造形物を作ってもらったり、絵を描いたり、創作活動を通して、空間認識を高めていく。	活動への参加時に、方法やルール説明を手伝ってもらい、他者への伝達力を養っていってもらう。	スタッフが間に入り、集団でのゲームに参加してもらい、ルールを守ってみんなで遊べるように支援する。
6	F(強度行動障がい・個別サポート(1))	タイマーを使用し、時間に応じた行動の切り替えが上手くできるようになる。	リトミックの活動で、柔軟体操やダンスに取り組み、体の柔軟性や筋肉の維持や強化に繋げていく。	知育玩具で立体的に組み立て、創作活動を通して空間認識を高めていく。	スタッフからの声掛けや質問を通して、自分の意思を伝える練習をし、言語の表出に繋げる支援をする。	集団活動に参加をしてもらい、活動を通して遊びのルールの理解や対人関係の発達を支援する。
7	G	身だしなみのチェック（ズボンからシャツが出ていないか、など）が自分でできるように練習をする。	リトミックの活動で、柔軟体操やダンスに取り組み、体の柔軟性や筋肉の維持や強化に繋げていく。	折り紙での活動で立体的に作ることを通して、創作意欲の向上と空間認識を高めていく。	活動への参加時に、方法やルール説明を手伝ってもらい、他者への伝達力を養っていってもらう。	集団活動に参加をしてもらい、活動を通して遊びのルールの理解や対人関係の発達を支援する。
8	H(強度行動障がい・個別サポート(1))	タイマーを使用し、時間に応じた行動の切り替えがスムーズにできるようになる。	運動系プログラムに参加してもらい、体の柔軟性や筋肉の維持や強化に繋げていく。	活動内で、本日の日付を答えてもらったり、指定した物の個数を数えてもらったり、個数の概念の習得を図る。	絵カードを使用し、物・行動と言葉を一致させ、言葉の発達や発語の促しに繋げていく。	スタッフが間に入り、集団でのゲームに参加してもらい、ルールを守ってみんなで遊べるように支援する。
9	I(個別サポート(1))	身だしなみのチェック（ズボンからシャツが出ていないか、など）が自分でできるように練習をする。	柔軟体操で日常生活に必要な操作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動と改善に繋げていく。	色分けされた知育玩具を使用し、数を数えて個数の概念の習得をしていく。	絵カードを使用し、物・行動と言葉を一致させ、言葉の発達や発語の促しに繋げていく。	手遊びやごっこ遊びを通して、他児との対人関係や距離感を学んでいく。
10	J(個別サポート(1))	身だしなみのチェック（ズボンからシャツが出ていないか、など）が自分でできるように練習をする。	柔軟体操で日常生活に必要な操作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動と改善に繋げていく。	活動内で、本日の日付を答えてもらったり、指定した物の個数を数えてもらったり、個数の概念の習得を図る。	スタッフからの声掛けや質問を通して、自分の意思を伝える練習をし、言語の表出に繋げる支援をする。	集団活動に参加をしてもらい、活動を通して遊びのルールの理解や対人関係の発達を支援する。

	児童氏名	健康・生活	運動・感覚	認知・行動	言語・コミュニケーション	人間関係・社会性
11	K	タイマーを使用し、時間に応じた行動の切り替えが上手できるようになる。	リトミックの活動で、柔軟体操やダンスに取り組み、体の柔軟性や筋肉の維持や強化に繋げていく。	宿題で足し算・引き算に取り組み、数を数えることにより、数字や個数の認識を高めていく。	文字の読み書き能力の向上のため、文字の写し書きや絵本の音読を通して、滑舌練習をしコミュニケーション能力の向上にも目指す。	手遊びやごっこ遊びを通して、他児との対人関係や距離感を学んでいく。
12	L(強度行動障がい・個別サポート(1))	身の回りのこと(自分の荷物の把握やお片付け)が管理できるようになる。	運動系プログラムに参加してもらい、体の柔軟性や筋肉の維持や強化に繋げていく。	ブロックを使用し、立体の造形物を作ってもらったり、絵を描いたり、創作活動を通して、空間認識を高めていく。	スタッフからの声掛けや質問を通して、自分の意思を伝える練習をし、言語の表出に繋げる支援をする。	集団活動に参加してもらい、活動を通して遊びのルールや対人関係の発達を支援する。
13	M	タイマーを使用し、時間に応じた行動の切り替えがスムーズにできるようになる。	柔軟体操で日常生活に必要な操作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動と改善に繋げていく。	知育玩具で立体的に組み立て、創作活動を通して空間認識を高めていく。	ひらがな、カタカナ、漢字等文字の写し書きに取り組み、文字の認識を高め、コミュニケーションツールとして習得していく。	集団活動に参加してもらい、活動を通して遊びのルールや対人関係の発達、距離感を支援する。
14	N(強度行動障がい・個別サポート(1))		聴覚過敏なので、周りの子の声等には配慮しつつ、穏やかに過ごせる環境作りをしていく。	ブロック等を使用し、立体の造形物を作ってもらったり、絵を描いたり、創作活動を通して、空間認識を高めていく。	活動への参加時に、方法やルール説明を手伝ってもらい、他者への伝達力を養っていってもらおう。	集団活動に参加してもらい、活動を通して遊びのルールや対人関係の発達、距離感を支援する。
15	O	身の回りのこと(自分の荷物の把握やお片付け)が管理できるようになる。	柔軟体操で日常生活に必要な操作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動と改善に繋げていく。	ブロック等を使用し、立体的の造形物を作ってもらったり、絵を描いたり、創作活動を通して、空間認識を高めていく。	ひらがな、カタカナの読み書きが出来るようになり、コミュニケーションツールとして習得していく。	スタッフが間に入り、集団でのゲームに参加してもらい、ルールを守ってみんなで遊べるように支援する。
16	P	タイマーを使用し、時間に応じた行動の切り替えがスムーズにできるようになる。	ストレッチ等に取り組み、体の柔軟性や筋肉の維持や強化に繋げていく。	指定された物を数えてもらい、数字や個数の認識を高めていく。	スタッフからの声掛けや質問を通して、自分の意思を伝える練習をし、言語の表出に繋げる支援をする。	集団活動に参加してもらい、活動を通して遊びのルールや対人関係の発達、距離感を支援する。
17	Q	ちょうちょ結びの練習をし、日常生活の向上に努める。	柔軟体操で日常生活に必要な操作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動と改善に繋げていく。	活動内で、本日の日付を答えてもらったり、指定した物の個数を数えてもらったり、数字や個数の概念の習得を図る。	スタッフからの声掛けや質問を通して、自分の意思を伝える練習をし、言語の表出に繋げる支援をする。	集団活動に参加してもらい、活動を通して遊びのルールや対人関係の発達を支援する。
18	R(強度行動障がい・個別サポート(1))	衣服の着脱が出来るように練習をし、生活に必要なスキルを身に付けていく。	柔軟体操やダンスで日常生活に必要な操作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動と改善に繋げていく。	色分けされた知育玩具を使用し、数を数えて、数字や個数の概念の習得をしていく。	スタッフからの声掛けや質問を通して、自分の意思を伝える練習をし、2語文以上での発話出来るようになる。	スタッフが間に入り、集団でのゲームに参加してもらい、ルールを守ってみんなで遊べるように支援する。
19	S	身の回りのこと(自分の荷物の把握やお片付け)が管理できるようになる。	柔軟体操で日常生活に必要な操作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動と改善に繋げていく。	指定された物を数えてもらい、数字や個数の認識を高めていく。	ひらがなの読み書きが出来るようになり、コミュニケーションツールとして習得していく。	手遊びやごっこ遊びを通して、他児との対人関係や距離感を学んでいく。

20	T	タイマーを使用し、時間に応じた行動の切り替えがスムーズにできるようになる。	ストレッチ等に取り組み、身体の柔軟性や筋肉の維持や強化に繋げていく。		スタッフからの声掛けや質問を通して、自分の意思の伝え方、表現方法を覚えていく。	スタッフが間に入り、集団でのゲームに参加してもらい、ルールを守ってみんなで遊べるように支援する。
21	U(個別サポート(1))	身の回りのこと(自分の荷物の把握やお片付け)が管理できるようになる。	リトミックの活動で、柔軟体操やダンスに取り組み、体の柔軟性や筋肉の維持や強化に繋げていく。	色分けされた知育玩具を使用し、数を数えて個数の概念の習得をしていく。	絵カードを使用し、物・行動と言葉を一致させ、言葉の発達や発語の促しに繋げていく。	スタッフが間に入り、集団でのゲームに参加してもらい、ルールを守ってみんなで遊べるように支援する。